

クリエイティブアイランド中之島
JSTサイエンスアゴラ
中之島パビリオンフェスティバル 2025
共同企画

ラウンドテーブル

Playable Island

中之島で実装する
創造的なアイデアの提案



2024年11月24日(日)

参加費無料

時間：13:00～15:00 第一部 グループワークショップ (参加者限定)

場所：大阪中之島美術館 1階ホール

15:00～17:00 第二部 グループ発表、講評とクロストーク (一般公開)

定員：第二部 参加者60名 事前申込優先

※受付開始は各回15分前から

※定員になり次第締め切り

特設サイト



世界人口の半数以上が都市に暮らす現代、持続可能な未来都市のあり方を議論することの重要性がうたわれています。「持続可能な開発のための2030アジェンダ/SDGs」が国連で採択されてから10年後にあたる2025年には、大阪・関西万博「いのち輝く未来社会のデザイン」が開催されます。そして同時期に、水都大阪のシンボルアイランド「中之島」では、“キタ”や“ミナミ”とは異なる、歴史文化と水辺環境を有する“シマ”の魅力と可能性を最大限に活かした「中之島パビリオンフェスティバル2025」を開催します。

そこでラウンドテーブル「Playable Island—中之島で実装する創造的なアイデアの提案」では、“Play(遊び)”を通して“Island(都市の島)”における共有体験や価値創造につながるアプローチを構想する機会の創出を目的とし、未来を志向する若い世代に呼びかけ、公共公開空地や舟運・水辺空間などを活用する企画を共に考えます。私たち一人ひとりの意識や価値観が行動を変え、個人からコミュニティへ、さらに地域や街の変化に、そして醸成へと寄与する集いになれば幸いです。

プログラム

【第一部（参加者限定）】

- 13:00～15:00 ・概要説明とテーマ発表等
・グループワークショップ

【第二部（一般公開）】

- 15:00～16:00 ・主催者挨拶：西尾章治郎（大阪大学総長／
クリエイティブアイランド中之島実行委員会 委員長／
中之島パビリオンフェスティバル2025実行委員会 委員長）
・各グループによる発表
16:00～17:00 ・講評とクロストーク
登壇者：菅谷富夫（大阪中之島美術館 館長）
堀越礼子（朝日新聞社 取締役 西日本統括／
大阪本社代表兼文化事業エグゼクティブプロデューサー）
総司会：木ノ下智恵子（大阪大学21世紀懐徳堂 准教授）

申し込み

第二部（グループ発表、講評とクロストーク）

※定員になり次第締切

WEBフォームよりお申し込みください。

問い合わせ：ラウンドテーブル企画「Playable Island」合同事務局
npf_ci_scienceagora2024@astem-co.co.jp

申込フォーム



「中之島パビリオンフェスティバル2025」とは…

多様な文化施設や歴史的建造物が集積する中之島は、大阪・関西万博2025の開催地である大阪が誇る「水都大阪」のシンボルアイランドです。中之島パビリオンフェスティバル2025は、中之島ブランドを世界で確立させるため、世界水準の既存文化施設をパビリオンと見立て、公園水辺、公開空地と一体となって、オール中之島で取り組む共創コンテンツをそこへ集中し、中之島の魅力を一度に体験できる機会を創出、発信する事業です。



「サイエンスアゴラ」とは…

サイエンスアゴラは、科学技術振興機構（JST）が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。異なる分野・セクター・年代・国籍を超えた関係者をつなぎ、さまざまな人たちが各地で主体的に推進する活動の広場です。ウェブサイトでは、サイエンスアゴラの情報に加え、年間を通じた活動についても紹介しています。



「大阪大学21世紀懐徳堂」とは…

「懐徳堂」は、1724年に大坂の商人が自ら向上することを目指して設けた学問所です。市民の支援で生まれた大阪大学は、そうした「懐徳堂」を「適塾」とともに精神的源流としており、市民とともに学ぶ場や知のネットワークを創りだし、社会との共創を進めるために「21世紀懐徳堂」を創設しました。大阪大学ではさまざまな分野で教育研究活動を活発に展開していますが、それらの成果を社会に還元するとともに、社会とついに考えるなかで新たな課題を発見し、さらにそれを教育研究の発展に活かしていく、つまり「杜学共創」の活動を支援するのが「21世紀懐徳堂」の役割です。



大阪中之島美術館へのアクセス

会場：大阪中之島美術館（大阪市北区中之島4-3-1）
アクセス（<https://nakka-art.jp/visit/access/>）

アクセスはこちら



プログラムの特設サイトはこちらから



【阪神電車】福島駅より南へ徒歩約10分、大阪梅田駅より南西へ徒歩約15分【阪急電車】大阪梅田駅より南西へ徒歩約20分【大阪シティバス】JR大阪駅前より53号・75号系統で「田妻橋」下車、南西へ徒歩約2分 ※お帰りのJR大阪駅方面への便利なバス停は「渡辺橋」になります。【京阪電車】中之島線 渡辺橋駅（2番出口）より南西へ徒歩約5分、淀屋橋駅（7番出口）より土佐堀川を越え西へ徒歩約15分【Osaka Metro】四つ橋線 肥後橋駅（4番出口）より西へ徒歩約10分、御堂筋線 淀屋橋駅（7番出口）より土佐堀川を越え西へ徒歩約15分【JR】大阪環状線 福島駅／東西線 新福島駅（2番出口）より南へ徒歩約10分、大阪駅より南西へ徒歩約20分

主催：大阪大学21世紀懐徳堂、
クリエイティブアイランド中之島実行委員会、
独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁
共催：中之島パビリオンフェスティバル2025、
科学技術振興機構、大阪中之島美術館
委託：令和6年度日本博2.0事業（委託型）



大阪・中之島は、美術館やコンサートホール、科学館、国際会議場などの多様な文化施設や歴史的建造物、企業の高層ビル群や公園、水辺環境が共存しているエリアです。他に類を見ない都市の中州であり、水都大阪を象徴する世界に誇る国際的な文化資産に満ちています。「クリエイティブアイランド中之島」は、創造的な実験島として、中之島に関わる14機関による国内最大規模の創造ネットワークであり、施設と施設だけでなく、人々、人と文化、文化と自然など、様々なものをつなぎ、新しいものを生み出していく島を目指しています。



「クリエイティブアイランド中之島実行委員会」とは…

